

事業シート(令和4年度予算)

事業名	91200 外国青年(外国語指導助手)招致事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	事務局費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童生徒が生きた英語に接し、コミュニケーションする機会を得る中で、英語を中心とする異文化理解の資質を養うとともに、郷土を愛し郷土の文化を尊重する態度を育てる。	概要	・外国語指導助手(ALT)を招致し、小中学校における次のような英語指導等を進める。 ・小学校の英語活動や英語の時間に、担任とともに簡単なコミュニケーション活動を行う。 ・中学校の英語の時間に英語教師とともに英語指導をする。 ・イングリッシュシャワーや英語スピーチコンテストなどに参加する児童生徒の支援をする。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	13,913	9,139	15,308			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(外国青年招致事業雑入)	1,320	1,001	1,320			
一般財源	12,593	8,138	13,988			
個票枝番	主な事業内容					
	外国青年(外国語指導助手)招致事業費	13,913	9,139	15,308		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	13,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
15,764	15,690	15,690	382
1,320	1,320	1,320	0
14,444	14,370	14,370	382
査定額	説明		
15,690			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手(ALT)を市内全小学校全学級(3~6年)で全時間、全中学校全学級で週2時間概ね派遣</li> <li>・消防署で行われる外国人を対象とした災害や病気を想定した訓練に参加</li> <li>・休校中に、小中学校の教科書の音読を録音して、ヒットネットTVで放送</li> <li>・コロナ禍のため、小中学生を対象とした英語のイベントの開催や、図書館での読み聞かせを中止</li> <li>・観光パンフレットや緊急時用英語版アナウンスの作成も同様中止</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校高学年における英語の教科教化に合わせ、特に小学校でのALTの指導時間を充実できた。</li> <li>・休校中の英語教科書の音読のTV放送により、児童生徒の英語学習をサポートすることができた。</li> <li>・地域の活動を含めた各種活動に積極的に参加し、国際理解教育に貢献することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT会議において指導力向上を図るための研修の機会を充実する。</li> <li>・大規模校と小規模校での各学級へのALT派遣回数が平準化しつつあるが、平均した訪問が出来るように、ALTの配置等について引き続き検討する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・外国語指導助手(ALT)の市内小中学校派遣等に必要経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	91210 教育委員会事務局運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の健康維持、病気の早期発見(学校保健安全法に基づく)</li> <li>・日本スポーツ振興センター共済への加入促進により、学校管理下における児童生徒の災害発生時の保護者経費負担の軽減を図る。</li> <li>・教職員や学校医等の活動支援により、児童生徒の健全な育成を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県費教職員及び保健相談員を対象とした胸部レントゲン検査及び県費教職員を対象とした年代別健康診断を行う。</li> <li>・保護者の日本スポーツ振興センター共済掛金の一部を負担する。</li> <li>・教職員や学校医で組織される各種団体の上部団体からの分担金の負担および団体への助成を行う。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	14,685	14,209	14,239			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(日本スポーツ振興センター ほか)	3,047	3,043	2,965			
一般財源	11,638	11,166	11,274			
個票枝番	主な事業内容					
	日本スポーツ振興センター負担金	6,500	6,404	6,400		
	教職員健康診断	2,167	2,167	2,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		14,400
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
14,259	14,136	14,136	△ 103	
2,922	2,922	2,922	△ 43	
11,337	11,214	11,214	△ 60	
査定額	説明			
6,200				
2,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代別健康診断 190人</li> <li>・胸部レントゲン検査 543人</li> <li>・共済掛金の一部負担金 6,616人</li> <li>・各種団体への負担金、補助金の支出 負担金 7団体、補助金 1団体</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の健康推進のため、継続して事業を実施することができた。</li> <li>・学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図ることができた。</li> <li>・校長会等への負担により、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レントゲン検診等は、教職員の健康推進のため、継続して事業を実施する。</li> <li>・日本スポーツ振興センターの加入で学校管理下における児童生徒の災害補償がなされるため、保護者負担の軽減を図る。</li> <li>・各種団体への負担を行うことにより、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・教職員等の健康診断や児童生徒の災害補償に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	事務局費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育研究所(研究・研修センター・相談・資料センター)を中心に教職員や児童生徒等の支援の充実</li> <li>であい塾の運営や相談体制の充実などによる不登校児童生徒の学級復帰への支援</li> <li>幼保小連携協議会を中心とした活動による幼稚園や保育園から小学校への円滑な就学の援助</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導力向上に資する教員研修を行う。</li> <li>指導主事が学校訪問し教職員の指導を行う。</li> <li>であい塾(不登校児童生徒適応指導教室)の管理、運営を行う。</li> <li>朝のスタートプランなどによる生活習慣形成の支援を行う。</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
緊急サポートスタッフの派遣	-		0

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	13,174	8,818	12,080			
特定財源	国費 ( 情報機器整備事業費 1/2 )	350	282			
	県費 ( ふるさと魅力体験事業費 10/10等 )	2,500	1,010			
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )					
一般財源	10,324	8,536	11,070			
個票枝番	主な事業内容					
	であい塾児童生徒送迎、不登校児童生徒教育相談等	1,420	1,315	1,405		
	大学連携による研修等	140		140		
	ふるさと魅力体験学習事業	2,500		1,010		
	タブレット端末の導入、貸出ルーター用通信使用料等	4,390	3,704	3,950		
	いじめ防止アドバイザー派遣			1,370		
◎ 1	教育支援センターの設置					
◎ 2	ICT機器運用支援ヘルプデスクの導入					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		13,970
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
20,862	16,149	16,149	4,069	
1,683	1,685	1,685	1,685	
1,125	1,125	1,125	115	
	1,000	1,000	1,000	
18,054	12,339	12,339	1,269	
査定額	説明			
1,460				
70				
1,125				
3,950				
1,370				
250				
3,370				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員の研修等の実施 10回 延べ参加人数約260人</li> <li>学校への出前講座の実施</li> <li>校内研究支援と指導助言の実施</li> <li>相談体制の整備(年間80件対応)</li> <li>ふるさと魅力体験事業 小学校0校 中学校0校(コロナにより中止)</li> <li>特別支援学級でのタブレット端末の運用</li> <li>書画カメラ5台を購入</li> <li>家庭学習のための貸出ルーター20台を整備</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の課題や学校の要望に応じた研修を計画し、1年間を通して計画的に継続的な研修を実施した。</li> <li>教育相談の要望件数が増えている中、適切に対応することができた。</li> <li>各特別支援学級の人数の変更に応じてタブレット端末を配置し、各々の学年や個々の学習進度に応じて学ぶことができる個別学習の環境を整えることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインによる研修の実施を検討する。</li> <li>公表会、各校校内研究会に、より多くの教職員が参観し、学び合えるよう取り組む。</li> <li>であい塾の全学的展開について検討をすすめる。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめ防止にかかる支援等に必要経費を計上</li> <li>ICT環境の維持やオンライン学習への支援等に必要経費を計上</li> <li>不登校児童生徒の学級復帰への支援等に必要経費を計上</li> </ul>
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課
枝番・内容	1 教育支援センターの設置		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	教育総務費	内線	2358
			<input type="checkbox"/>			目	2	事務局費	作成年月	R3.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	・より手厚い教育支援のためのセンターを設置する	概要	・教育支援センター設立に必要な事業を実施する
----	-------------------------	----	------------------------

[参考] R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R4当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	250
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		250

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・不登校特例校認定に向けた調査・手続き ・であい塾ボランティア活動の展開
[スケジュール]	・4月 支援センター開設(目標) ・であい塾ボランティア活動の展開 ・不登校特例校の認定に向けた手続き・調整等(認定目標:R6.4月)

主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課
枝番・内容	2 ICT機器運用支援ヘルプデスクの設置		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	教育総務費		
			<input type="checkbox"/>			目	2	事務局費		
						内線	2358	作成年月	R3.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・ICT機器運用支援ヘルプデスクの設置	概要	・タブレットや電子黒板などICT機器の使用上のトラブルなどに迅速に対応するための運用ヘルプデスクを設置する
----	---------------------	----	---

【参考】R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R4当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	3,370
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		3,370

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・専門業者によるICT機器の専用窓口(ヘルプデスク)を設置し、学校や各家庭からの運用トラブルに迅速に対応する体制を整備する(効果) ・機器トラブルにかかる教職員の負担軽減が図られる(国庫補助) 1/2
[スケジュール]	・4月 運用開始

事業シート(令和4年度予算)

事業名	91250 特別支援教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費		根拠計画 教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びにくさ、生活のしづらさなどの困り感を抱えた児童生徒の教育的ニーズに応じて適した指導・援助を行い、自立を支援する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学相談会、特別支援教育講演会、教育支援委員会を開催する。</li> <li>・医療行為を必要とする障がい児等を訪問看護により支援する。</li> <li>・幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校等、就学前から卒業までを見据えた切れ目ない支援を行う。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		1,090	746	1,090			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		1,090	746	1,090			
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児等に対する地域と一体化した教育支援	230	70	230			
	医療行為を必要とする児童生徒の学校活動に対する支援	860	676	860			

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	1,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
1,508	1,520	1,520	430
1,508	1,520	1,520	430
査定額	説明		
230			
1,290			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学相談会の実施(5月下旬~6月上旬各小学校で実施) 1回</li> <li>・特別支援教育講演会の実施 1回 31人</li> <li>・教育支援委員会の開催 2回</li> <li>・訪問看護の実施 12回</li> <li>・幼保小連携協議会 1回</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な教育支援が行われるよう特別支援学校、関係各機関と連携して就学相談会を実施した。</li> <li>・発達についての理解を深めるのに適した講師を招き、講演会を開催できた。</li> <li>・切れ目ない支援という視点から、子ども発達支援センターや健康推進課と連携し、サポートブックをはじめとした療育システムの構築、幼保小の連携の取り組みの推進(就学までに目指す姿・朝のスタートプラン)に努めた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も教職員の資質向上のための研修を充実させていく。</li> </ul>

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・専門講師の巡回相談、就学支援扶助等に必要経費を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	92200 小学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。</li> <li>陸上記録会、音楽会など全教育活動を通して児童の心身の健全育成を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営に関する費用を負担する。</li> <li>新入学時に安全な通学のため安全帽子と防犯ブザーを配付する。</li> <li>あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。</li> <li>児童の健康診断を実施する。</li> <li>音楽会や陸上記録会等の行事を開催する。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う児童生徒の割合	78.8%		100%
教職員1人あたりの時間外勤務	41.6		↘

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		75,000	69,096	38,840		
特定財源	国費(へき地児童生徒援助費 1/3)	300	344			
	県費(学校基本調査事務費 10/10)		7			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、福祉健康基金繰入金)	700	650	2,700		
一般財源		74,000	68,095	36,140		
個票枝番	主な事業内容					
	防犯ブザーの配付	450	457	450		
	人間関係づくりのための心理検査の実施	2,860	1,412	2,760		
	小学校運営事業	34,300	30,594	31,240		
	校務支援システムの導入	4,390	4,389	4,390		
	教科書改訂に伴う購入	33,000	32,244			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		39,300
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
38,548	37,880	37,880	△ 960	
709	2,700	2,700	0	
37,839	35,180	35,180	△ 960	
査定額	説明			
490				
2,690				
30,310				
4,390				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(小3~6年生) 3,050人</li> <li>児童健康診断 4,577人</li> <li>防犯ブザーの配付 660人</li> <li>教科書改訂に伴う指導書等購入 19校</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>小3~6年に対する心理検査を実施。(※R2年度はコロナによる休校のため1回のみ実施)各校で結果を分析し児童の変化に気づくことで、早めの対策を講じることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>拡大 <input type="checkbox"/></li> <li>縮小 <input type="checkbox"/></li> <li>廃止検討 <input type="checkbox"/></li> <li>R2完了 <input type="checkbox"/></li> <li>R3完了予定 <input type="checkbox"/></li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業費は、児童が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、児童の心身の健全育成のため継続して事業を実施する。</li> </ul>

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持・改善 <input type="checkbox"/></li> <li>拡大 <input type="checkbox"/></li> <li>縮小 <input type="checkbox"/></li> <li>廃止検討 <input type="checkbox"/></li> <li>R3完了 <input type="checkbox"/></li> <li>R4完了予定 <input type="checkbox"/></li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・小学校の学校運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	92210 小学校心の教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	2	小学校費		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の内面に寄り添い支援しながら、一人ひとりが持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。</li> <li>・児童の学校生活への不応やいじめ、不登校問題などの未然防止を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健相談員、特別支援員を配置し、児童の学校生活の支援を行う。</li> <li>・スクールカウンセラー(臨床心理士)を派遣し、心のケアを行う。</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	2,050	1,995	2,050			
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )					
一般財源	2,050	1,995	2,050			
個票枝番	主な事業内容					
	スクールカウンセラーの派遣	2,000	1,995	2,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		2,100
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
2,050	2,050	2,050	0	
2,050	2,050	2,050	0	
査定額	説明			
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床心理士によるカウンセリング時間 399時間</li> <li>・保健相談員(小学校) 16人 配置</li> <li>・特別支援員(小学校) 67人 配置</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習や集団生活に「困り感」をかかえる児童に寄り添いながら、教職員との連携体制を整え、適した支援を行うことができた。</li> <li>・特別支援学級の増加や相談室等での支援を要する児童生徒の増加に伴い、保健相談員、特別支援員を増やし、支援を充実させることができた。</li> <li>・相談員のスキル向上のための研修がコロナ禍により実施できなかった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がいや不登校傾向の生徒への対応、日本語が困難な生徒への対応など、手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。</li> <li>・相談員の資質・能力の向上や不登校対策に向けた保健相談の充実を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童、保護者、教職員のカウンセリング、研修等のためのスクールカウンセラーの派遣に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要求どおり</li> </ul>
-------------------	--

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	---



事業シート(令和4年度予算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の学習意欲の向上と学力の定着を図る。</li> <li>情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。</li> <li>学校内で使用する教材備品の購入</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「国語の授業の内容はよく分かりますか」で分かると回答した児童生徒の割合	83.3%		♪

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		430,250	332,229	207,600		
特定財源	国費(情報通信環境整備事業補助金 1/2)	500	90,549	0		
	県費					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、夢・まちづくり基金繰入金)	15,510	15,510	136,600		
一般財源		414,240	226,170	71,000		
個票枝番	主な事業内容					
	小学校教育機器整備事業費	35,240	32,793	52,790		
	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化	18,700	18,696	18,700		
	電子黒板・デジタル教科書の配置	31,270	25,191	46,480		
	教材費	21,600	21,453	19,200		
◎ 1	1人1台タブレットの活用、貸出用ルーター通信使用料等	25,700	4,390	70,430		
	学校情報通信ネットワーク環境整備工事	280,000	212,277			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	173,200
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
207,726	205,210	205,210	△ 2,390
0			
	153,270	153,270	16,670
207,726	51,940	51,940	△ 19,060
査定額	説明		
47,840			
18,700			
47,210			
18,600			
72,860			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>GIGAスクール構想による校内LAN整備工事、電源キャビネット整備工事 19校(通常学級教室、体育館でWiFi接続を利用できる環境の整備)</li> <li>GIGAスクール構想による1人1台端末の導入 4,422台</li> <li>普通教室・少人数教室・理科室への電子黒板を用いた教師用デジタル教科書の導入 19校</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>GIGAスクール構想による環境整備工事及び1人1台端末の導入が完了したことにより、令和3年度からの1人1台端末の使用が可能となった。</li> <li>電子黒板、教師用デジタル教科書を活用することによって、様々なコンテンツを利用した授業を行うことができ、主体的に学習に向かう児童が増えた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板の全学級配置(少人数学級の増加分、特別支援学級を含む)を図る。</li> <li>理科室、音楽室などの特別教室を含む校舎内全域でWiFi接続を利用できるような環境整備を図る。</li> <li>教職員用の授業づくり用1人1台端末の配置を図る。</li> <li>教育情報セキュリティポリシーを見直し、GIGAスクール構想によるICT利活用の推進とともに、児童・教職員の情報セキュリティに対する意識向上を図る。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教材の購入に必要な経費を計上</li> <li>教育系ICT機器等の導入、維持管理に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワーク管理システム、貸出用ルーター通信使用料について、事業課とのヒアリングに基づき必要な金額を追加</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおり</li> </ul>

主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課		
			<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	9	教育費				
枝番・内容	1 遠隔学習環境の充実		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	小学校費			内線	2358
			<input type="checkbox"/>			目	2	教育振興費			作成年月	R3.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	・遠隔学習(オンライン授業)のための家庭環境の充実を図る ・学校内のWi-Fi環境の補完・拡大を図る	概要	・Wi-Fiルーター300台(内小学校184台、中学校116台)を家庭への貸出用及び学校内通信用として運用する
----	---	----	---

【参考】R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R4当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	2,430
主な経費		
	・ルーターの運用経費(通信料)	
対前年度増減額(当初予算)		2,430

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
--------	--

[スケジュール]	
----------	--

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平時は各学校へ配置してWi-Fi環境のない場所でのタブレット通信を行うために活用する(アクセスポイントの補完的な使用)</li> <li>・緊急時など家庭との遠隔学習が必要となった場合はWi-Fi環境のない家庭へ貸し出しを行う。</li> </ul> <p>(経費の積算) @1,002円 × 1.1 × 184台 × 12ヶ月 = 2,430千円</p>
--------	--

[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月 運用(学校設置・家庭貸出)を開始</li> <li>・年間 通信料の保護者負担について準備(学校・保護者への周知、貸出要綱の改正など)</li> <li>・令和5年4月 通信料の保護者負担を伴う運用を開始</li> </ul>
----------	--

事業シート(令和4年度予算)

事業名	92230 小学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	2	小学校費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>全小学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。</li> <li>読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。</li> <li>新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館の管理・運営を行う。</li> <li>分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	52,460	52,431	51,460			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	400	400				
一般財源	52,060	52,031	51,460			
個票枝番	主な事業内容					
	図書館指導員の配置	36,800	36,784	36,800		
	小学校図書教育推進事業費	560	549	560		
	図書購入費	15,100	15,098	14,100		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	52,100
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
53,538	51,060	51,060	△ 400
53,538	51,060	51,060	△ 400
査定額	説明		
36,800			
560			
13,700			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館指導員の全校配置</li> <li>小学校図書購入冊数 7,601 冊</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。</li> <li>調べ学習や学習に活用している百科事典の改訂に対応できるよう、各学校で購入・配置した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館の図書更新等に必要経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおり</li> </ul>
--------------	---

事業シート(令和4年度予算)

事業名	92240 小学校要保護及び準要保護等児童援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	小学校費		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費		根拠計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由のため就学困難と認められる児童の就学を援助する。</li> <li>・特別支援学級等に在籍する児童の就学を奨励する。</li> </ul>	概要	・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	20,100	17,576	20,200			
特定財源						
国費 ( 特別支援教育就学奨励費 1/2 )	3,050	2,476	3,600			
県費 ( )						
その他( 就学援助費返還金 )		13				
一般財源	17,050	15,087	16,600			
個票枝番	主な事業内容					
	要保護及び準要保護児童就学援助費	8,000	6,073	7,000		
	要保護及び準要保護児童給食費	6,000	6,288	6,000		
	特別支援教育就学奨励費	6,100	5,216	7,200		

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		19,900
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
17,300	19,300	19,300	△ 900	
3,150	3,150	3,150	△ 450	
14,150	16,150	16,150	△ 450	
査定額	説明			
7,000				
6,000				
6,300				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等児童援助費 368人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の学用品の一部や給食費(コロナによる休校期間中を含む)などを実費支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えることができた。</li> <li>・新入学用品費等について入学前の支給を実施し、対象児童の保護者の負担軽減を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・経済的理由のために就学困難な学齢児童への学用品費等の支給に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要保護及び準要保護児童就学援助費、要保護及び準要保護児童給食費について、事業課とのヒアリングに基づき必要な金額を追加
-------------------	---

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	92260 小学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。</li> <li>地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校における特色ある学校経営を支援する。</li> <li>各学校で、その地域の特色ある講師や、児童が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合	76.3%		100%
将来の夢や目標を持っている児童の割合	77.1%		100%
「学校・家庭・地域が連携した児童生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	67.5%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R2			R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		8,840	6,818	9,610			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		8,840	6,818	9,610			
個票枝番	主な事業内容						
	特色ある学校経営の推進	5,000	4,031	5,000			
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200		200			
	社会科副読本「飛驒の高山」	1,100	913	1,100			
	外部講師活用事業	1,900	1,272	1,900			
	社会科副読本「飛驒の高山」別冊			770			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		8,800
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
9,652	9,540	9,540	△ 70	
9,652	9,540	9,540	△ 70	
査定額	説明			
5,000	特色ある学校経営推進協議会補助金			
1,600				
1,900				
400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>19校で延べ96名の講師を活用 634時間</li> <li>EST未来塾(プログラミング講座)は新型コロナウイルス感染症拡大により中止。</li> <li>特色ある学校経営推進事業 均等交付事業 19校で17件実施(うち4件は事業を縮小)、認定交付事業12校で12件実施(うち2件は事業を縮小) ※新型コロナウイルス感染症拡大により縮小</li> <li>社会科副読本の改訂準備委員会の開催 6回</li> <li>小学校3年生用の副読本を制作。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各校に均等に交付された補助金や社会科副読本を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って、中止・縮小せざるを得ない事業もあったが、各小学校で活動を工夫して取り組むことで、地域とつながる活動を実施することができた。</li> <li>社会科副読本別冊の改訂協議及び発刊を行い、より充実した授業に生かすことができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特色ある教育活動は、児童に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。</li> <li>社会科副読本については、3年生の各地域の学習の部分を一層充実させるために、改訂準備委員会を設立し、改訂に向けて進める。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・各学校の特色ある学校経営を支援するために必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	93200 中学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	3	中学校費		根拠計画 教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。	概要	・学校運営に関する費用を負担する。 ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 ・生徒の健康診断を実施する。
----	----------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う児童生徒の割合	83.4%		100%
教職員1人あたりの時間外勤務	45.1		↘

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		32,320	27,822	55,760		
特定財源	国費 (へき地児童生徒援助費 1/3)	350	376			
	県費 (学校基本調査事務費 10/10)		4			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1	1	1,000		
一般財源		31,969	27,441	54,760		
個票枝番	主な事業内容					
	人間関係づくりのための心理検査の実施	1,480	730	1,480		
	中学校運営事業	28,070	24,320	26,500		
	校務支援システムの導入	2,780	2,772	2,780		
	教科書改訂に伴う指導書購入			25,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		30,100
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
29,717	30,200	30,200	△ 25,560	
	1,000	1,000	0	
29,717	29,200	29,200	△ 25,560	
査定額	説明			
1,449				
25,971				
2,780				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(中1.2年生) 1,578人 ・生徒健康診断 2,504人
評価等	・中1.2年生に対する心理検査を実施。(※R2年度は休校のため1回のみ実施)各校で結果を分析し生徒の変化を気づくことで、早めの対策を講じることが出来た。 ・生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	・心理検査のより有効的な活用を検討するとともに、効果を検証していく必要がある。 ・本事業費は、生徒が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・中学校の学校運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	93210 中学校心の教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個々の内面に寄り添いながら、一人ひとりが持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。	概要	・保健相談員、特別支援員を配置し、生徒の学校生活の支援を行う。
----	---	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)					
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
	特別支援員・保健相談員の配置			-		

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		0
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
査定額	説明			
-	R2より人件費に計上			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・保健相談員 13人配置 ・特別支援員 17人配置
評価等	・学習や集団生活に「困り感」をかかえる生徒に寄り添いながら、教職員との連携体制を整え、適した支援を行うことが出来た。 ・特別支援学級の増加や相談室等での支援を要する児童生徒の増加に伴い、保健相談員、特別支援員を増やし、支援を充実させることができた。 ・相談員のスキル向上のための研修がコロナ禍により実施できなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	・発達障がいや不登校傾向の生徒への対応、日本語が困難な生徒への対応などのニーズが年々増えてきている。手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。 ・相談員の資質・能力の向上に向けた研修会の充実を図る。 ・不登校対策に向けた保健相談員の充実を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・発達障害や不登校傾向の生徒、日本語が困難な生徒等への支援に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和4年度予算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の学習意欲の向上と学力の定着を図る。</li> <li>情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。</li> <li>中学校教育機器の充実</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。</li> <li>学校内で使用する教材備品の購入</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「国語の授業の内容はよく分かりますか」で分かると回答した児童生徒の割合	79.9%		♪

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		240,000	185,529	124,180		
特定財源	国費(情報通信環境整備事業補助金 1/2)	150	49,329	0		
	県費					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、夢・まちづくり基金繰入金)		300	74,400		
一般財源		239,850	135,900	49,780		
個票枝番	主な事業内容					
	中学校教育機器整備事業費	25,930	24,415	34,340		
	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化	11,810	11,808	11,810		
	電子黒板・デジタル教科書の配置	14,550	11,958	22,890		
	教材費	15,400	15,432	15,100		
◎ 1	1人1台タブレットの活用、貸出用ルーター通信使用料等	14,100	2,303	40,040		
	学校情報通信ネットワーク環境整備工事	147,000	108,401			
	丁合等機能付き事務機器の導入					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		100,600
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
120,421	122,500	122,500	△ 1,680	
	85,170	85,170	10,770	
120,421	37,330	37,330	△ 12,450	
査定額	説明			
30,650				
11,810				
23,360				
15,100				
41,580				
0				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>GIGAスクール構想による校内LAN整備工事、電源キャビネット整備工事 12校(通常学級教室、体育館でWiFi接続を利用できる環境の整備)</li> <li>GIGAスクール構想による1人1台端末の導入 2,335台</li> <li>普通教室・少人数教室・理科室への電子黒板を用いた教師用デジタル教科書の導入 12校</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>GIGAスクール構想による環境整備工事及び1人1台端末の導入が完了したことにより、令和3年度からの1人1台端末の使用が可能となった。</li> <li>電子黒板、教師用デジタル教科書を活用することによって、様々なコンテンツを利用した授業を行うことができ、主体的に学習に向かう生徒が増えた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板の全学級配置(少人数学級の増加分、特別支援学級を含む)を図る。</li> <li>理科室、音楽室などの特別教室を含む校舎内全域でWiFi接続を利用できるような環境整備を図る。</li> <li>教職員用の授業づくり用1人1台端末の配置を図る。</li> <li>教育情報セキュリティポリシーを見直し、GIGAスクール構想によるICT利活用の推進とともに、生徒・教職員の情報セキュリティに対する意識向上を図る。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教材の購入に必要な経費を計上</li> <li>教育系ICT機器等の導入、維持管理に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル教科書、ネットワーク管理システム、貸出用ルーター通信使用料について、事業課とのヒアリングに基づき必要な金額を追加</li> </ul>
-------------------	--

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおり</li> </ul>
--------------	---



主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課	
枝番・内容	1 遠隔学習環境の充実		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	9	教育費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線			2358
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月			R3.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	・遠隔学習(オンライン授業)のための家庭環境の充実を図る ・学校内のWi-Fi環境の補完・拡大を図る	概要	・Wi-Fiルーター300台(内小学校184台、中学校116台)を家庭への貸出用及び学校内通信用として運用する
----	---	----	---

【参考】R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R4当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	1,540
主な経費		
	・ルーターの運用経費(通信料)	
対前年度増減額(当初予算)		1,540

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
--------	--

[スケジュール]	
----------	--

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平時は各学校へ配置してWi-Fi環境のない場所でのタブレット通信を行うために活用する(アクセスポイントの補完的な使用)</li> <li>・緊急時など家庭との遠隔学習が必要となった場合はWi-Fi環境のない家庭へ貸し出しを行う。</li> </ul> <p>(経費の積算) @1,002円 × 1.1 × 116台 × 12ヶ月 = 1,540千円</p>
--------	--

[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月 運用(学校設置・家庭貸出)を開始</li> <li>・年間 通信料の保護者負担について準備(学校・保護者への周知、貸出要綱の改正など)</li> <li>・令和5年4月 通信料の保護者負担を伴う運用を開始</li> </ul>
----------	--

事業シート(令和4年度予算)

事業名	93230 中学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全中学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。</li> <li>・読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。</li> <li>・新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館の管理・運営を行う。</li> <li>・分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	37,480	37,397	37,480			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	300	300				
一般財源	37,180	37,097	37,480			
個票枝番	主な事業内容					
	図書館指導員の配置	23,300	23,232	23,300		
	中学校図書教育推進事業費	380	366	380		
	図書購入費	13,800	13,799	13,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	37,300
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
38,096	37,280	37,280	△ 200
38,096	37,280	37,280	△ 200
査定額	説明		
23,300			
380			
13,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館指導員の全校配置</li> <li>・中学校図書購入冊数 6,805冊</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。</li> <li>・調べ学習や学習に活用している百科事典の改訂に対応できるよう、各学校で購入・配置した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館の図書更新等に必要経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	93240 中学校要保護及び準要保護等生徒援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	3	中学校費		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費		根拠計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由のため就学困難と認められる生徒の就学を援助する。</li> <li>・特別支援学級等に在籍する生徒の就学を奨励する。</li> </ul>	概要	・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	21,500	15,523	26,700			
特定財源	国費 ( 特別支援教育就学奨励費 1/2 )	2,250	1,099	2,750		
	県費 ( 岐阜県清流の国ぎふ推進補助金 1/2 )					
	その他( )					
一般財源	19,250	14,424	23,950			
個票枝番	主な事業内容					
	要保護及び準要保護生徒就学援助費	13,000	8,844	16,000		
	要保護及び準要保護生徒給食費	4,000	4,419	5,200		
	特別支援教育就学奨励費	4,500	2,259	5,500		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		21,300
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
23,500	23,500	23,500	△ 3,200	
2,750	2,750	2,750	0	
20,750	20,750	20,750	△ 3,200	
査定額	説明			
13,000				
5,000				
5,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等生徒援助費 165人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学用品の一部や給食費(コロナによる休校期間中を含む)などを実費支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えることができた。</li> <li>・新入学用品費等について入学前の支給を実施し、対象生徒の保護者の負担軽減を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・経済的理由のために就学困難な学齢生徒への学用品費等の支給に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	93260 中学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。</li> <li>地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校における特色ある学校経営を支援する。</li> <li>各学校で、その地域の特色ある講師や、生徒が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
今住んでいる地域の行事に参加している生徒の割合	61.4%		100%
将来の夢や目標を持っている生徒の割合	68.5%		100%
「学校・家庭・地域が連携した児童生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	67.5%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		5,610	3,625	5,610		
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他( )					
一般財源		5,610	3,625	5,610		
個票枝番	主な事業内容					
	特色ある学校経営の推進	3,200	2,078	3,200		
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200		200		
	外部講師活用事業	1,800	1,168	1,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		5,600
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
5,402	5,390	5,390	△ 220	
5,402	5,390	5,390	△ 220	
査定額	説明			
3,200	特色ある学校経営推進協議会補助金			
1,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>12校で延べ61名の講師を活用 584時間</li> <li>EST未来塾(プログラミング講座)は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。</li> <li>特色ある学校経営推進事業 均等交付事業 12校で11件実施(うち7件で事業を縮小)、認定交付事業 9校で8件実施(うち4件で事業を縮小) ※新型コロナ感染症拡大により縮小</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸能、スポーツ等の専門的な分野に長けた講師による授業で、生徒が普段はできない学びができ、知識や技能の向上につながった。</li> <li>各校に均等に交付された補助金を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って、中止・縮小せざるを得ない事業もあったが、各中学校で活動を工夫することによって、地域や世界とつながる活動を実施することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特色ある教育活動は、生徒に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校の特色ある学校経営を支援するために必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・義務教育における給食費の軽減やクラブ活動遠征費などの学校生活に関わる費用への支援を行います。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画 教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・部活動大会派遣等に要する経費の助成により、生徒の心身の健全育成を図る。	概要	・部活動やクラブにおいて各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。
----	--------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		11,800	2,319	11,800		
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他( )					
一般財源		11,800	2,319	11,800		
個票枝番	主な事業内容					
	中学校部活動に対する支援	1,800	1,695	1,800		
	各種大会派遣に対する支援	10,000	624	10,000		

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	11,800
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
11,240	10,740	10,740	△ 1,060
11,240	10,740	10,740	△ 1,060
査定額	説明		
1,740			
9,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動指導員配置促進事業 14名の部活動指導員を9校の中学校に配置 14名の指導員で1,853時間の勤務(一人あたり132時間勤務) 指導員配置の部活動顧問の時間外勤務が1,386.5時間削減(一人あたり60時間削減)</li> <li>各種大会派遣補助金 県大会出場 20件 東海大会出場 0件 全国大会出場 5件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動指導員配置によってより専門的な指導が可能となり、部活動指導の充実が図れた。</li> <li>また、顧問の時間外勤務の負担軽減につながった。</li> <li>部活動に対して、一律15,000円の公平かつ効果的な支援ができた。</li> <li>新型コロナウイルス感染症により、中体連等の各種大会が中止となり、R2年度に限り代替大会等も補助対象とし、保護者の負担軽減を図った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動に対して、公平かつ効果的な支援をする。</li> <li>部活動指導員を有効に活用する。</li> <li>部活動及びクラブ活動に対する大会派遣の支援を行う。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・部活動及びクラブ活動の大会派遣等に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	----------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに